

黒木西

黒木西小
学校だより
文責:校長 松尾英二

令和8年6月26日(金)

NO.34



地域学習が充実しています



ボランティアの方々に、読み聞かせをしていただきました。



学校運営協議会を行いました

六月二日に、黒木中学校ブロック学校運営協議会を行いました。十七名の運営協議会委員さんに、三校（黒木中、黒木小、黒木西小）の校長が学校経営方針等を説明し、意見や承認をいただく会議です。

八女市では、各中学校ブロックで、地域の方々の承認を得て、様々な角度から意見をいただきながら学校運営をしていく「コミュニティスクール」の制度を取り入れています。地域と学校が連携することで、地域も学校も活性化していくことがねらいです。

今回は、本校の経営方針、重点目標「思いや考えを伝え、自分のよさを見つける子どもの育成」を承認していただきましたので、三月までに達成できますよう教育活動を推進していきます。

そのために、学習したことを振り返る活動を設定していきますが、「振り返り活動だけで自分のよさを見つけることができますか。」という質問を受けました。それにつきましては、子どもたちが、学習したことを振り返って、気付いたことや分かったことの価値を子どもたちに伝えていこうと考えています。

川での遊びについて

先日、星野川で高校生の水難事故がありました。暑い日が続くと水遊びをしたくなると思いますが、校区や八女市のほとんどの川や水路は、遊泳禁止になっています。また、最近雨量が多く水路の水も多くなっていますので、登下校でも気を付けるように指導しています。みんなてみんなの命を守っていきましょう。

スポーツ防犯教室

六月十九日、全校一斉に「スポーツ防犯教室」を行いました。不審者に出会ったとき、どのように対応するか学ぶ学習です。講師の方の話を聞くだけでなく、いざという時に体が反応して捕まらないようにするのがねらいです。

低学年は、「しっぽとり鬼ごっこ」です。二人組になって、自分の後ろの腰に付けたタグを取られないで、相手のタグを取る活動で、相手の動きを見て体を動かししました。中学年は、ランドセルを背負ったまま、床に腹ばいになり、笛の合図で起き上がって、反対側の体育館の端に向かって走る活動です。反射神経と瞬発力を呼び起こす活動でした。

高学年は、体育館の端に並んだ先生たちに少しずつ近づいていき、笛の合図で、先生たちに捕まえられないように、体育館の反対側の壁に向かって走って逃げる活動でした。先生たちも本気で走って捕まえようとしたので、大人から追いかけるられるとどうなるかを体験することができました。

最後は、もし捕まってしまった時の手の振りほども学びましたが、遊びで使うとけがをする可能性があるるので、遊びでは使わないことを約束しています。



ブドウの摘粒・袋かけ

四年生は、学校の北西、歩いて五分ほどの所のブドウ園で、六月十一日に摘粒を、六月二十二日に袋かけをしました。この活動はJA青年部の方々に教えていただいています。ありがとうございます。大きな実になるのを楽しみにしています。



大きく育て、サツマイモ

一、二年生は生活科の学習で、六月八日、サツマイモの苗を植えました。この活動もJA青年部の方々に教えてもらい、学校の北側の畑に苗を植えました。子どもたちは、マルチに覆われた土に、丁寧に苗を植えていきました。秋に大きなサツマイモができるのが楽しみです。

